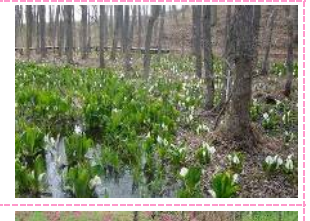
胆振管内 花情報

	場　所	開花時期	アクセス	
苫小牧市	ハナショウブ園 錦大沼公園 字樽前 （ハナショウブ）	7月中旬	車：苫小牧西ICから約10分 JR：苫小牧駅からバス約35分・錦岡駅より徒歩約10分にてバス約6分 市の「草の花」であるハナショウブは紫、白、紅紫と豊富な花の色を楽しめます。 苫小牧市役所都市建設部緑地公園課（0144-32-6111）	
	ハナショウブ園 緑ヶ丘公園金太郎の池 清水町3丁目 （ハナショウブ）	7月中旬	車：苫小牧東ICから20分 JR：苫小牧駅からバス約3分 市の「草の花」であるハナショウブは紫、白、紅紫と豊富な花の色を楽しめます。 苫小牧市役所都市建設部緑地公園課（0144-32-6111）	
	k's Garden ノーザンホースパーク 美沢114-7 （パンジー、ビオラ、チューリップ、スイセン、ムスカリ、クロッカス、ブルーサルビア、ライラック、ラベンダー、バラ）	4月中旬～10月中旬	車：千歳IC、苫小牧東ICから約10分 JR：新千歳空港から無料シャトルバス約10分 草木と自然が織りなす計17のテーマガーデンからなる約1万坪の癒しのガーデン。訪れるたびに変わる季節の表情を楽しむことができます。ガーデンレストランでは、優雅な食事のひとときを楽しめます。 HP：http://www.northern-horsepark.co.jp/home.php　ノーザンホースパーク（0144-58-2116） 夏期　9:00～18:00　（大人）入場料500円（16時以降無料）	
	苫小牧市サンガーデン 末広町3丁目1番 （クラッスラ 、ツツジ、シャクナゲ、ハイビスカス、ツバキ、ハナショブ、ホオズキ、イチジク、アジサイ、バラなど）	通年	JR：苫小牧駅から徒歩約15分 車：苫小牧東ICから約20分 「水・太陽・あふれる緑のふれあい広場」として四季折々の花や草木を観賞できます。 花や草木の講習会や講座も開催しています。 HP：http://business4.plala.or.jp/toma-sun/　苫小牧市サンガーデン（0144-33-4411） 平日：午前9時半～午後7時まで　土・日・祝日：午前9時半～午後5時まで	
	イコロの森 植苗565-1 （ナニワズ、ローズ、クロフネツツジ、モミジ、ジュンベリー、カラマツなど）	4月～10月	車：苫小牧東ICから約15分 深い森に懐かれ、宿根草や花木がいっぱいです。11のテーマガーデンからなる、北国ならではのガーデンでゆっくりおくつろぎいただきます。花苗や雑貨も販売しています。 HP：http://www.ikor-no-mori.com/　イコロの森（0144-52-1562） 4/21～10/31：9時～17時　11月～3月：要問合せ 入園料無料（ガーデンのみ夏期期間に限り有料） 一般　大人600円・小人300円 団体　大人500円（10名様以上：小人の団体割引なし）	
登別市	日和山原生野草園 登別温泉町 （エゾリンドウ、ヤナギラン、クサレダマ、ヨツバヒヨドリ）	7月中旬～9月中旬	車：道央自動車道登別東ICから約25分 JR：JR室蘭本線登別駅からバスで約15分登別温泉下車、徒歩40分 日和山周辺に位置し、約2．4㌶の地に色とりどりの花が一面を覆い、7月に黄色い花のクサレダマ、8月にピンクのヤナギラン、9月には紫のエゾリンドウが咲き乱れます。 HP：http://www.city.noboribetsu.lg.jp　登別市観光経済部観光室（0143-84-2018）	
	地獄谷周辺遊歩道 登別温泉町 （ナナカマド、マイヅルソウ、ノリウツギ、ギンリョウソウ）	5月中旬～7月中旬	車：道央自動車道登別東ICから約15分 JR：JR室蘭本線登別駅からバスで約15分登別温泉下車、徒歩10分 地獄谷周辺に整備されている遊歩道では、5月頃から白い花のナナカマドやマイヅルソウをご覧になることができます。また、遊歩道には天然の足湯もありますので、大自然を感じながら疲れを癒すことができます。 遊歩道を無料で案内するボランティアガイを実施しております。（5月～10月）	
伊達市	開拓記念館前 梅本町 （ミズバショウ）	5月上旬～5月下旬	車：伊達ICから約5分 JR：伊達紋別駅から徒歩25分 春を告げるミズバショウです。江戸時代の雛人形の他、亘理伊達家ゆかりの武家文化財などを展示する開拓記念館の前のビオトープに咲いています。	
	有珠善光寺 有珠町 （アジサイ）	7月上旬～8月中旬	JR：JR有珠駅から1.5km 車：伊達ICから約10分 有珠善光寺の境内には、セイヨウアジサイやガクアジサイなどが初夏からお盆まで咲き誇ります。青やピンク、紫の鮮やかなグラデーションが清涼感を与えてくれます。	
豊浦町	森林公園 字礼文華 （ミズバショウ、エゾノリュウキンカ、シラネアオイ、ナニワズなど）	4月～5月頃	車：礼文華市街から5分 森林公園にはキャンプ場、バンガロー、イベント広場、パークゴルフ場などの施設があり、用途に合わせた遊びが出来ます。また木製遊具やチャプチャプ池などのユニークな施設もあり親子連れで楽しめます。季節によりミズバショウなどの花を観賞出来ます。 豊浦町産業振興課林政係（0142-83-1409）	

	昆布岳中腹から山頂 字上泉 （ムラサキヤシオ、エゾコザクラ）	6月中旬～下旬、8月	車：豊浦市街から登山入口まで約20分 珍しい花に出会えるのも登山の醍醐味の一つです。また、一等三角点のある昆布岳山頂東30メートルのところには山岳信仰の霊山として名高い奈良県の金峰寺にかかわる石碑があり古くから信仰の山としても知られています。 豊浦町教育委員会生涯学習課（0142-83-2239）	
	昆布岳林床部 字上泉 （シラネアオイ、ミヤマスミレ、ザゼンソウ、ノビネチドリ）	4月～6月	車：豊浦市街から登山入口まで約20分 多くの登山愛好家に親しまれている昆布岳。北には羊蹄山とニセコの山々、東に洞爺湖、西に狩場山や長万部岳、南に内浦湾と駒ケ岳のシルエットが一望できます。春～初夏には色とりどりの高山植物が観賞できます。 豊浦町教育委員会生涯学習課（0142-83-2239）	
	ポンベツの滝周辺 字上泉 （ネジバナ、ダイモンジソウ、サワラン）	5月末～6月	車：豊浦市街からポンベツの滝入口まで約20分 美しい川の流れを感じ、見たことのない花を探しながら歩くのもまた楽しいでしょう。 豊浦町教育委員会生涯学習課（0142-83-2239）	
	新富の湿原 新富 （ミズバショウ、ザゼンソウ、バイケソウ、エゾノリュウキンカ）	5月末～6月	車：豊浦市街から約30分 西胆振最大級の湿原として知られています。5月には雪解けを待ってミズバショウの郡落やザゼンソウ、バイケイソウなどが見ごろとなります。	
白老町	白老町ふるさと2000年の森 ポロトの森 ポロト休養林内 （ミズバショウ）	4月上旬～5月上旬	車：白老ICから約15分 JR：白老駅から徒歩約15分 JR白老駅から徒歩10分のところにあるポロト湖周辺と北側のポロトの森には、遊歩道も整備されており、ミズバショウを楽しむ事ができるスポットが点在しています。 ポロトの森を案内する有料ガイドも活動しています。（要予約）	
壮瞥町	そうべつ公園梅林 字東湖畔 （豊後梅）	5月上旬～中旬	車：伊達ICより国道453号経由で20分、道道519号経由20分 JR：伊達紋別駅→道南バス洞爺湖温泉行きで30分、バス停：滝の上、下車徒歩15分 洞爺湖や羊蹄山を望む斜面に約300本の豊後梅が咲き誇り、絶景を楽しむことができます。 12月上旬～4月下旬まで冬期閉鎖、大型車輌通行不可。丘に登る道は狭く、歩行者が多いため車輌は走行に注意が必要。 HP：http://www.town.sobetsu.lg.jp/kanko/　壮瞥町商工観光室（0142-66-4200） HP：http://www.town.sobetsu.lg.jp/kanko/midokoro/sobetsu_koen/sobetsu_koen.html	
	ひまわり畑 字壮瞥温泉 （ひまわり）	7月下旬～8月上旬 10月中旬～下旬	車：伊達ICより国道453号経由で20分、道道519号経由25分 JR：伊達紋別駅→道南バス洞爺湖温泉行きで35分、バス停：昭和新山登山口、下車、徒歩1分 昭和新山を背景に背丈の低い、ひまわり畑がひろがります。夏と秋の2回にわたり楽しめます。 路上駐車不可　民芸御殿の駐車場を利用　大型バス駐車可 私有地のため、畑への立入は不可。ゴミは必ずお持ち帰りください。 HP：http://www6.ocn.ne.jp/~s-kankou/event/　そうべつ観光協会（0142-66-2750）	
厚真町	こぶしの湯あつま 本郷229-1 （こぶし） 日帰り入浴500円	5月初旬～中旬	車：JR早来駅から約15分、千歳空港から約30分、札幌から約70分 こぶしの木は町内全域に自生している落葉高木で、可憐な白い花をつけます。町の木にも指定されています。 HP：http://www.kobushi-atsuma.com/　こぶしの湯あつま	
	厚真川河川敷・親水公園 新町 （コスモス）	9月～10月初旬	車：JR早来駅から約15分、千歳空港から約30分、札幌から約70分 厚真川の河川敷を埋め尽くすコスモスの花は一見の価値あり。すぐ近くには町民広場もあり36ホールのパークゴルフ場やバーベキュー広場が整備されています。	
洞爺湖町	洞爺湖温泉 「洞爺湖畔遊歩道」～（パンジー、コリウス、ジニア、ルドベキア、ガザニア、アリッサム、サルビア、コクシネア、マリーゴールドほか） 「洞爺湖温泉イルミネーションストリート」～（アイビーゼラ、ベゴニア、ドラゴンウィング、ハンギングバスケットほか） 「洞爺湖観光情報センター」～（パンジー、コリウス、サルビア、インパチェンスほか） 「サミット宣言の地」～（パンジー、クリサンセマム、サルビア、コクシネア、プラティナ、ペチュニア、インパチェンスほか）	4月下旬～10月下旬 （6月中旬に夏花に植替え）	車：虻田・洞爺湖ICから約10分 JR：洞爺駅からバス約20分 「洞爺湖畔遊歩道」～洞爺湖、中島、羊蹄山をバックにしたビュースポット 「洞爺湖温泉イルミネーションストリート」～ ホテル前のメイン通りから湖畔に下がるイルミネーションストリートに、デザインコンテナ、ハンギングバスケット、多目的オブジェ、シンボルツリーなどで飾りつけ 「洞爺湖観光情報センター」～大型コンテナに装飾 「サミット宣言の地」 ～サミット宣言の地記念碑を花壇で囲み、彩り鮮やかに湖畔を眺めることができる	

	洞爺湖温泉 「道道中央通」 （ベゴニア、ジニアプロフュージョン、キンギョソウ、ヌルーサルビア、シロタエギク、マリーゴールド） 「ホテル前メインストリート」 （ハンギングバスケット）	**6月中旬～10月下旬**	車：虻田・洞爺湖ICから約5分 JR：洞爺駅前 「道道中央通」 植樹枡を花で飾りつけて、町並みに彩を添える 「ホテル前メインストリート」 ホテル前の水銀灯にハンギングバスケットで飾り、町並みに彩を添える 洞爺湖町観光振興課（0142-75-4400）	
	JR洞爺駅 「JR洞爺駅前広場」 栄町 （スタンディングミニ、花あかり）	**6月中旬～10月下旬**	車：虻田・洞爺湖ICから約5分 JR：洞爺駅前 洞爺湖の玄関口、洞爺駅前の花壇や水銀灯に「花あかり」や「スタンディングミニ」で装飾し、洞爺湖に来ていただいたお客様をおもてなしする 洞爺湖町観光振興課（0142-75-4400）	
	洞爺湖温泉 「旧観光協会跡地」 （洞爺湖温泉144）	**6月中旬～8月下旬**	車：虻田・洞爺湖ICから約10分 JR：洞爺駅からバス約20分 とうや湖温泉旅館組合女性部で「コンテナガーデンコンテスト」を実施。	
安平町	鹿公園 追分白樺2丁目 （ミズバショウ、ツツジ、スイレン、赤いひまわり[チトニア]）	**4月中旬～9月下旬**	JR：追分駅から徒歩10分 車：追分町ICから約5分 花や野草が豊富な自然に囲まれた公園。明治35年に日本最古の保健保安林として指定された森林が現在の公園になっています。キャンプ場やアスレチックも併設されており、家族で楽しめます。 北海道ガーデンアイランド登録公園（ミズバショウ4月中旬～5月上旬、ツツジ5月下旬～6月中旬、スイレン7月中旬～8月中旬、赤いひまわり7月下旬～9月下旬） 安平町まちづくり推進課（0145-22-2514）	
	赤いひまわり群生地 追分公民館横 追分緑ヶ丘 （赤いひまわり[チトニア]）	**7月下旬～9月下旬**	車：追分町ICから約3分 JR：追分駅から徒歩20分 メキシコ、中南米原産のチトニアが正式名称の赤いひまわり。旧追分町の町花だった赤いひまわりは、現在は安平町の支援花に位置づけられています。 町内各所で植栽されていますが、中でも見応えがあるのは追分公民館横の群生地。ここには、毎年高校生や小学生によって2,000本以上が植栽されています。 管理者「赤いひまわり百万本の会」（0145-25-2531）	
	菜の花畑 美園、春日 （菜の花）	**5月下旬～6月中旬**	車：追分町ICから約5～10分 町内3戸の生産者による菜の花畑。初夏には約30haもの広大な面積に菜の花が一面に咲き誇ります。 特に、黄色いじゅうたんのように満開に咲き誇る　6月上旬から中旬にかけては見事の一言。 ※菜の花は連作できないため畑の位置は毎年変わります。詳しくは「北のなのはな会」ホームページをどうぞ。 「北のなのはな会」URL：http://k-nanohana.com/	
	瑞穂ダム花壇 早来瑞穂 （サルビア、マリーゴールド他）	**6月中旬～9月中旬**	車：追分町ICから約20分 農業用のかんがい用水のために造られた瑞穂ダムは、釣りやカヌーなども楽しむことができる人気スポット。例年9月には「どろんこまつり」というイベントが開催されています。ダム下の花壇には、毎年6月から色とりどりの花が咲き誇ります。 安平町まちづくり推進課（0145-22-2514）	
	ときわ公園下 早来北進 （すずらん）	**5月下旬～6月上旬**	車：千歳市から道道千歳鵡川線10号　約30分 すずらんは、赤いひまわりと同様に安平町の支援花に位置づけられており、古くから町民の間で親しまれています。ときわ公園の坂を下りた付近や交差点の円形花壇には、移植されたすずらんが可愛らしく咲いています。	
	鶴の湯温泉 早来北町5番地 （ハス）	**8月上旬～下旬**	車：千歳市から道道千歳鵡川線10号約25分 北海道内で2番目に古いと言われている鶴の湯温泉。敷地内の庭園では、8月中旬ごろから池一面にハスの花が咲き誇ります。入浴とともに、園内の散策もお楽しみください。 安平町まちづくり推進課（0145-22-2514） 鶴の湯温泉　10:00～21:00（水曜定休）　入館料大人500円子供300円	
	りんくうミズバショウ公園 りんくう工業団地内 早来富岡 （ミズバショウ）	**4月上旬～5月上旬**	車：千歳市から道道千歳鵡川線10号約25分 臨空工業団地に隣接する公園。水が澄んだ湿地には、4月中旬ごろからミズバショウが一面に咲き誇ります。湿地に沿って遊歩道が整備されているため、敷地内を一周できます。知る人ぞ知るミズバショウの鑑賞スポットです。 安平町まちづくり推進課（0145-22-2514）	
むかわ町	道民の森 （つつじ）	**5月上旬～下旬**	バス：新千歳空港から穂別出張所（85分） 車：苫小牧より70分 約12haの森の中に20,000本のツツジが咲き揃います。5月上旬～中旬はムラサキツツジとトキワツツジ（白）、下旬はアカツツジが見頃となります。 むかわ町経済建設課経済グループ(0145-42-2416)	
	たんぽぽ公園 （たんぽぽ）	**5月中旬～下旬**	車：JR鵡川駅より20分 鵡川下流の河川敷は日本最大級のたんぽぽ群生地。約6haの草原一面に黄色の花が咲き揃います。 むかわ町経済建設課経済グループ（0145-42-2416）	